

地球の歩き方

リゾート

324



バリアフリー・

Barrier-Free Hawaii

ハワイ

夢は決してあきらめない
さあ、アロハ・スピリットの楽園へ

GLOBE-TROTTER TRAVEL GUIDEBOOK

車イスの利用者が、無料でテニス、サーフィンなどのレッスンを受けられるプログラムがある。推進母体はリハビリテーション・ホスピタル・オブ・パシフィックという病院で、個々のプログラムはボランティアやNPOなどが運営している。参加は自由。旅行客でもOKだ。

アラモアナ・ビーチパークで毎週火曜の夜に開催されるのは車イステニス。プロのインストラクターの指導で、小学生から社会人まで幅広い年齢層の参加者が練習、試合に汗を流している。ただし、参加にはテニス用車イスの用意が必要だ。

サーフィンレッスンは毎月第1土曜の開催。レクリエーション・セラピストのマークさんを中心に、毎回20人前後のボランティアが指導やサ

ポートに当たる。場所・時間は月によって違うため、事前に予約を。当日はなるべく日本語の話せるボランティアを手配してくれるという。

同好の士が集まれば話はずむ。まずは気軽に問い合わせしてみてはどうだろう。

DATA

車イステニス：☑️Ala Moana Beach Park Tennis Court 1&2 (→ホノルル・マップD-3) ☑️ワイキキからザ・バス8・19・20・42・58番でアラモアナ・ショッピングセンター下車、徒歩20分 ☎️955-6696 内線26 (Ms. Madeleine) 🕒開火曜18:00~20:00 📄料無料 📅予不要

車イス利用者のためのサーフィン：☎️236-4200

✉️E-mail markmarble@AccessSurfHawaii.org (Mr. Mark Marble) 🕒第1土曜 📄料無料 🌐URL www.accessurfhawaii.org

※開催ビーチや時間などその都度変わるので、参加の場合はまず問い合わせを



1



2



3



4

1 テニス：インストラクターは2人。レベルによって2グループに分けられる。初心者・初級者はレッスンが中心

2 中級者以上のグループは、体が温まる程度にストロークやサーブの練習をした後、ミックスダブルスのゲームも

3 サーフィンレッスンはNPO組織のアクセスサーフによって運営されている

4 両手でつかまれるようベルトが付いている。専門知識を持つ人が多いというボランティアスタッフがしっかりサポート